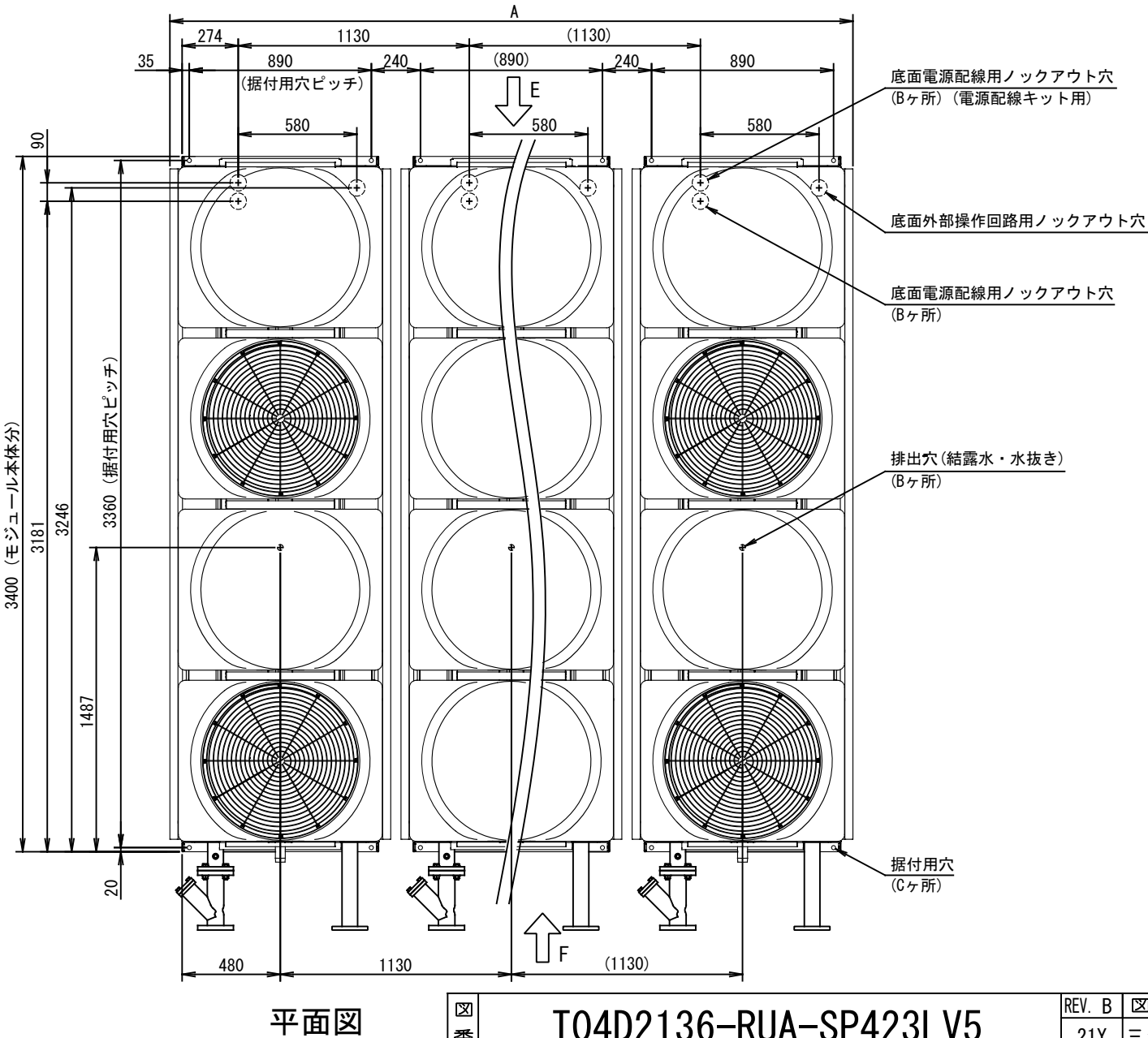
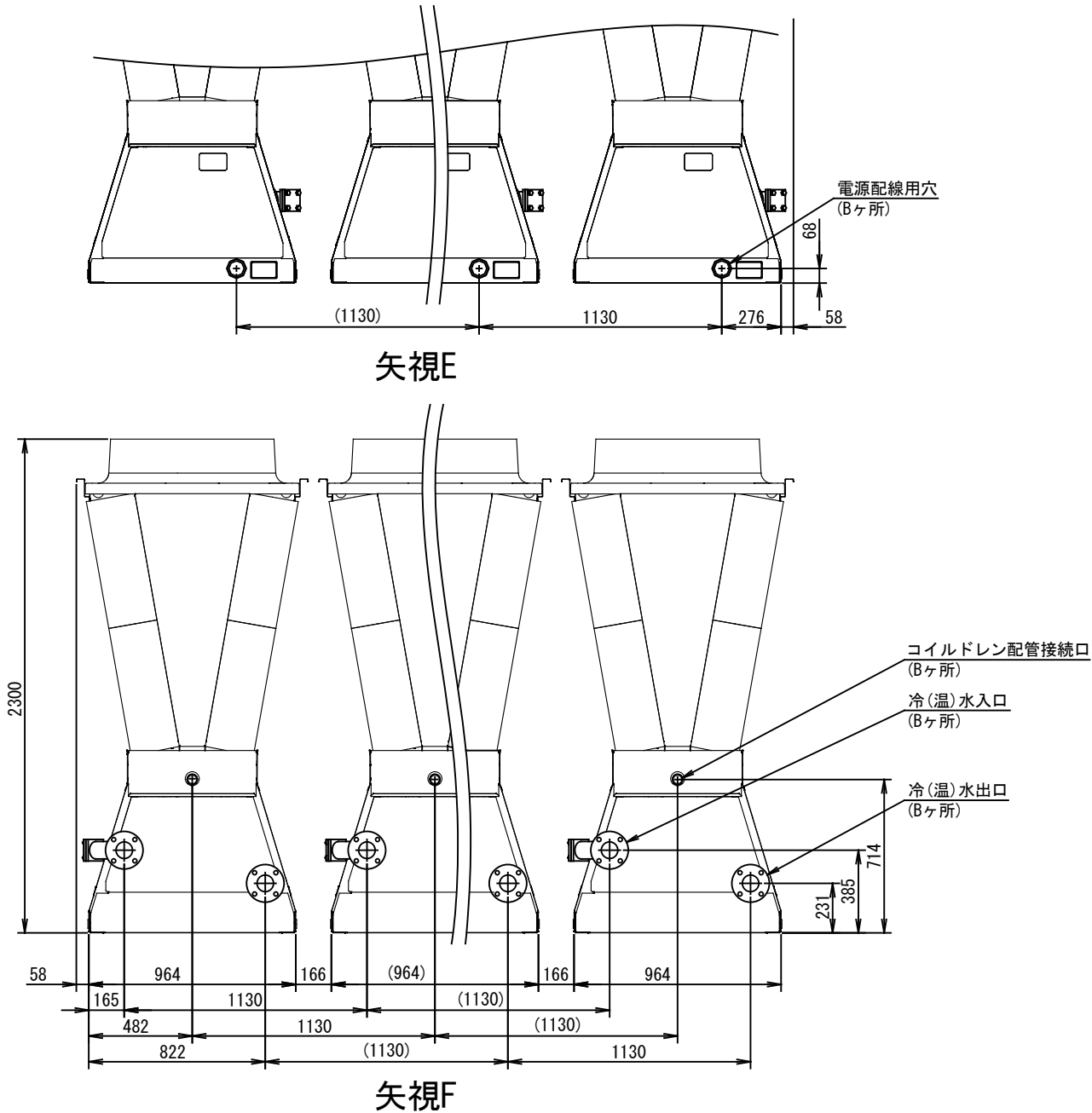


注1. 各機種の構成モジュールを下表に示します。

機種名	構成モジュール x 台数
RUA-SP423 (H) L (V) 1	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 1台
RUA-SP423 (H) L (V) 2	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 2台
RUA-SP423 (H) L (V) 3	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 3台
RUA-SP423 (H) L (V) 4	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 4台
RUA-SP423 (H) L (V) 5	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 5台
RUA-SP423 (H) L (V) 6	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 6台
RUA-SP423 (H) L (V) 7	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 7台
RUA-SP423 (H) L (V) 8	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 8台
RUA-SP423 (H) L (V) 9	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 9台
RUA-SP423 (H) L (V) 10	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 10台
RUA-SP423 (H) L (V) 11	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 11台
RUA-SP423 (H) L (V) 12	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 12台
RUA-SP423 (H) L (V) 13	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 13台
RUA-SP423 (H) L (V) 14	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 14台
RUA-SP423 (H) L (V) 15	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 15台
RUA-SP423 (H) L (V) 16	RUA-SP423 (H) L (V) 1 x 16台

注2. 図中A, B, Cは以下の値になります。

機種名	A	B	C
RUA-SP423 (H) L (V) 1	1080	1	4
RUA-SP423 (H) L (V) 2	2210	2	8
RUA-SP423 (H) L (V) 3	3340	3	12
RUA-SP423 (H) L (V) 4	4470	4	16
RUA-SP423 (H) L (V) 5	5600	5	20
RUA-SP423 (H) L (V) 6	6730	6	24
RUA-SP423 (H) L (V) 7	7860	7	28
RUA-SP423 (H) L (V) 8	8990	8	32
RUA-SP423 (H) L (V) 9	10120	9	36
RUA-SP423 (H) L (V) 10	11250	10	40
RUA-SP423 (H) L (V) 11	12380	11	44
RUA-SP423 (H) L (V) 12	13510	12	48
RUA-SP423 (H) L (V) 13	14640	13	52
RUA-SP423 (H) L (V) 14	15770	14	56
RUA-SP423 (H) L (V) 15	16900	15	60
RUA-SP423 (H) L (V) 16	18030	16	64

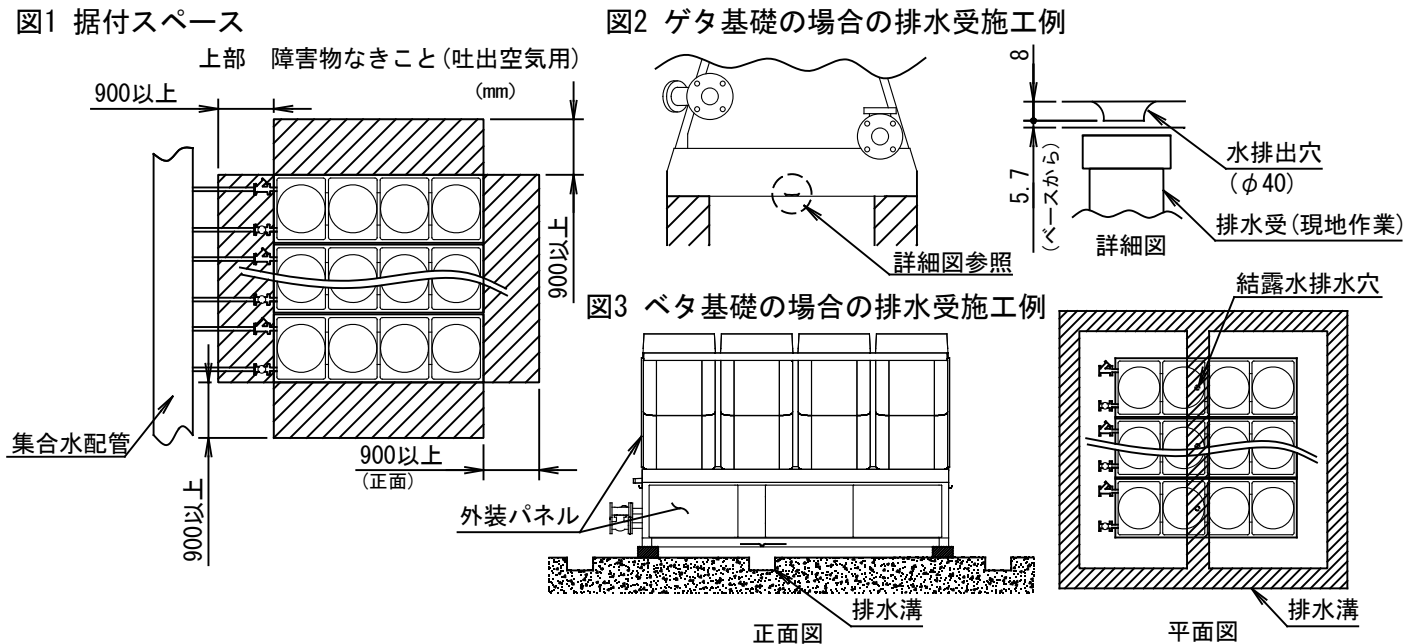


注3. 別売部品の電源配線キットを使用する場合、電源配線キット取付時の寸法は、電源配線キット承諾資料を参照ください。

図番	T04D2136-RUA-SP423LV5	REV. B	図法
		21Y	三角法
品名	空冷式熱源機 外形図	尺度	単位
			m m
形名	RUA-SP423LV5	日本キャリア株式会社	

【据付】

- 注4. 熱源機の周囲および集合水配管との間には、図1の据付スペース以上確保してください。
※図1は新鮮外気を吸い込むために必要なスペースです。制御器面は高圧ガス保安法などに則り、必要な距離を設けてください。
- 注5 雨水および機内結露水、水抜きの際の排水は、結露水排出穴からユニット下面へ排出されます。
ただし、熱源機周辺が高温・高湿の環境で冷却および加熱運転をすると、外装パネル表面および結露水受けのドレンパンの下にも結露が発生する場合がありますので、基礎面には防水処理を施し、排水された水が基礎面上に溜まらないように、また、周辺に拡がらないようにユニット周辺に排水溝、排水口等を設けてください。
排出穴に、排水受け及び排水溝を施工する場合は、図2,3の施工例を参照してください。
- 注6. ゲタ基礎で熱源機を連結設置した場合には、熱源機間下部にサービス用の足場を設けてください。
(幹旋別売部品の防振架台を使用する場合は不要です。)



- 注7. 熱源機が冬季季節風に直接さらされる条件下で冷却運転を行なう場合は、空気側コイル面にウインドバッフル(強風遮へい板)を別途取り付けする必要があります。
- 注8. 冬季積雪がある地域では、防雪フードを別途取り付けする必要があります。
- 注9. 防振架台等を使用した場合にモジュール上部の衝突を防ぐため、連結金具(別売部品)を使用してください。
- 注10. 第一種の冷凍機とブライン系統を共通にする場合には第一種冷凍設備となる場合がありますので、その際には圧力表示機能付きユニットコントローラを各モジュールに取り付ける必要があります。
第一種冷凍設備になるかについては行政へ確認願います。

【水配管】

- 注11. 水熱交換器および水配管の凍結事故を防ぐ為、電源を落して長期間停止される場合は、必ず水配管を不凍液で満たすか、または、水抜きを行なってください。なお、水抜きポートはモジュール1台あたり合計3箇所あります。水抜きを行う場合は3箇所全てから水抜きを行ってください。
- 注12. 集合水配管は、空気溜り防止及び水抜きを考慮して施工してください。
また、出口側集合配管が地面または、入口配管と干渉しないように基礎の高さを考慮してください。
- 注13. 熱源機がシステムの最も高い位置になる場合には、各モジュールの入口配管に自動エア抜き弁(逆止機能付き)を設けてください。
- 注14. 冷(温)水の入口、出口配管寸法に誤差が生じるため、フレキシブルジョイント等で誤差を吸収してください。

【電気配線】

- 注15. 据付現場にて全モジュール据付後、各モジュール間の操作回路電線の接続が必要です。
- 注16. 製品下部のノックアウト穴を使用して電源配線を行なう場合は、基礎や鉄骨架台と干渉しないようご注意ください。
- 注17. モジュールコントローラはモジュール1台だけに内蔵されています。モジュールを複数台連結設置する際、モジュールコントローラには遠方発停回路等の現場配線が必要になる場合がありますので、現場配線を考慮した位置にモジュールコントローラを内蔵したモジュールを設置してください。

【付属部品】

注18. 付属部品固定個所一覧

部品名	固定場所	
取扱説明書・据付説明書・保証書等	MCが取付けられているモジュールの主電源端子台付近	
タッチアップペイント	MCが取付けられているモジュールの主電源端子台付近	
連結金具	各モジュールの主電源端子台付近	別売部品購入時(連結金具)

【納入範囲】

注19. 納入範囲一覧

項目		当社内	当社外	備考
本体	熱源機本体	○		
	モジュールコントローラ(MC)	○		必須別売品となります。
	冷媒・冷凍機油	○		出荷時に封入済みです。
	ストレーナ	○		出荷時に本体組込済みです。現地での試運転後の清掃及び保温作業が必要です(当社外)。
搬入据付(*1)	工場から現場館側まで	○		車上渡しとなります。
	搬入作業(車上から基礎上まで)		○	
電気工事(*1)	据付け固定作業		○	アンカーボルト、座金、ナットは現地手配品となります。
	各モジュールへの電源供給		○	各モジュール個別に電源を供給します。
	各モジュールへの接地工事		○	各モジュール個別に接地工事をします。
	各モジュール間制御配線結合作業		○	
その他	基礎工事		○	
	冷(温)水配管、排水管		○	モジュール本体に組込まれているストレーナ及び配管の保温作業も必要です。
	現地組立用電気、水		○	
	現地試運転用電気、水		○	
	出荷梱包材 残材処理		○	

(*1)：電源配線キットを使用する場合には搬入据付、電気工事の納入範囲に変更がありますのでご注意ください。
(詳しくは電源配線キット承諾資料を参照ください。)

図番	T04D2136-RUA-SP423LV5	REV. C	図法
		21Y	三角法
品名	空冷式熱源機 外形図	尺度	単位
			m m
形名	RUA-SP423LV5	日本キャリア株式会社	